

ニューサウスウェールズ州~ハンター地域 (オーストラリア連邦)

ハンター地域は、オーストラリア連邦ニューサウスウェールズ州の州都シドニー市 から、北に150km程離れたハンター川沿いの一帯に位置し、地域は約31,000km/、人 口約65万人を擁する地域です。当該地域の中心であるニューカッスル市は、ニューサ ウスウェールズ州第2の都市であり、近郊で採掘される石炭の積み出し港となってい ます。同地域内にあるハンターバレーは、オーストラリアで最も古い歴史を持った有 名なワインの産地であり、年間200万人以上の観光客が訪れています。//

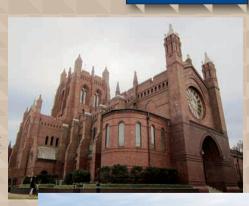
また、ニューカッスル市と山口県宇部市とが、1980年に姉妹都市提携を締結して いることをはじめ、同ハンター地域にあるレイクマコーリー市と北海道函館市(1992) 年)・福島県棚倉町 (1994年)、ポートスティーブン市と神奈川県湯河原市 (1998 点 年)・千葉県館山市(2000年)など、日本の地方自治体とも関係が深い地域です。 (写真提供:ニューサウスウェールズ州)



カスタムズハウス かつて税関として使用 されていたニューカッ スル駅前のこの建物 は、現在、レストラン などが入っています。

> アングリカン聖堂 ニューカッスル市内 を見下ろす丘の上 ある高さ37mの聖堂 は、市街地からよく 見えます。





ハンターバレー オーストラリアで最も古く 有名なワインの里です。

オーストラリア連邦

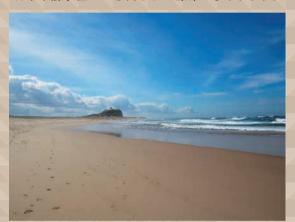
ューサウス ウェールズ州





フォートスクラッチリー砦

1882年にロシアを警戒して造られた砦で、ハンター川の河口部のニューカッスル港と太平洋を見渡せる丘の上にあります。現在は博物館となっていますが、第2次世界大戦中の1942年にニューカッスルを攻撃した旧日本軍潜水艦への応戦をした場所でもあります。



ノビーズビーチと灯台 毎年夏(12月)には、多くの海水浴客で 賑わいます。



フォートスクラッチリー砦からの風景 現在のニューカッスル沖合いには、日本や他のアジア諸国に石 炭などの運ぶ大型石炭運搬船などが航行しています。



マコーリー湖 オーストラリア最大の塩水湖であり、シドニーハーバーの約4倍の大 きさがあり、湖の周囲は約174kmもあります。

